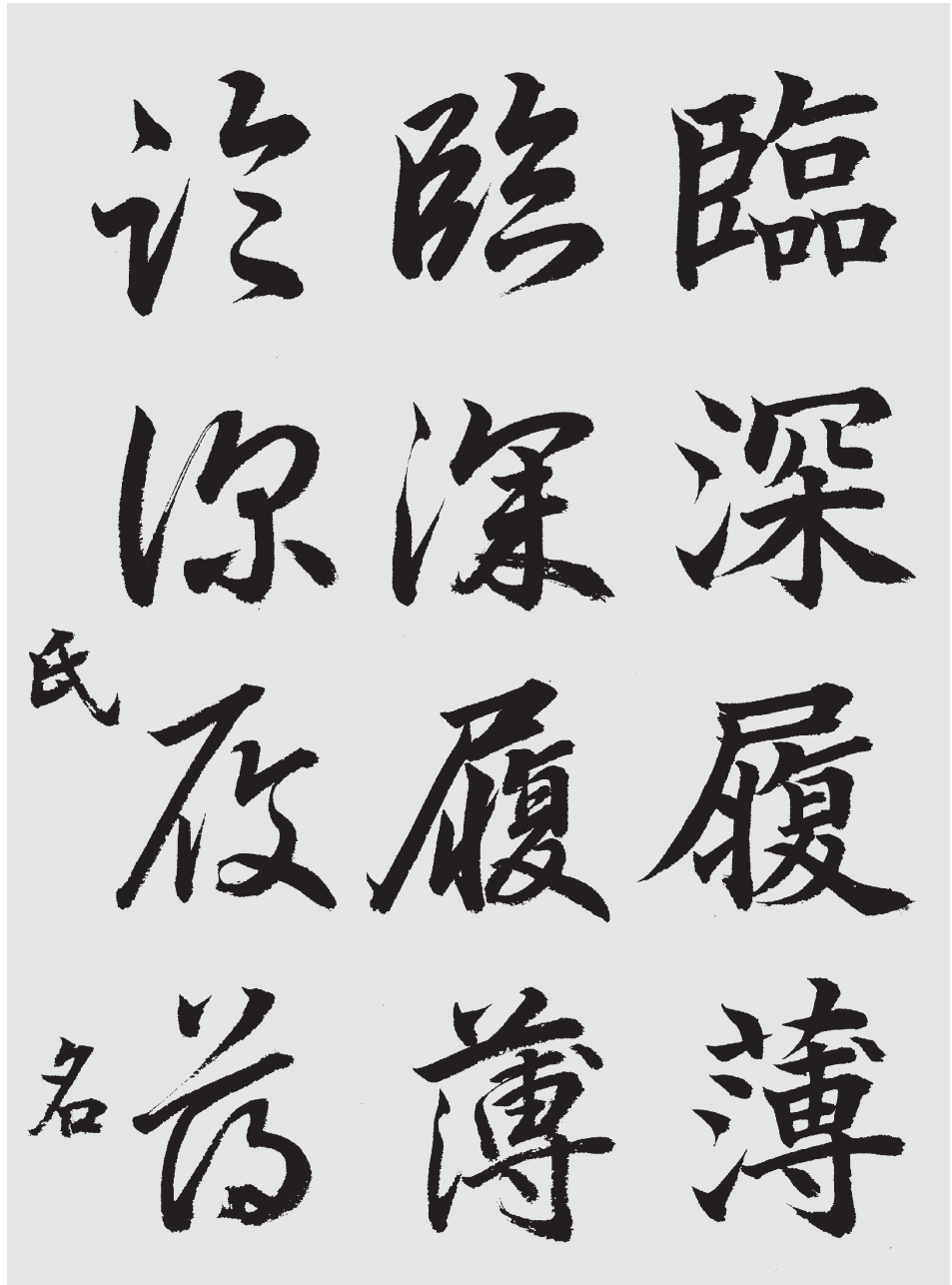


三体千字文を書く(65)

締切り 五月二十一日(必着)



奥村憲照先生書

回作品の出し方

- ▼硬筆部 B5判(二五七mm×一八二mm)以下の紙に書いて下さい。用具は自由です。(黒色に限る)
- ▼毛筆部 B半紙に書いて下さい。(筆ペン可)
- ▼出品制限の対象とはしませんが、出品は硬毛のどちらか一方に限ります。
- ▼事務処理上、支部略称・氏名・会員番号・硬筆規定の成績(毛筆の場合は毛筆漢字の成績)を、作品余白にお書き下さい。
- ▼優秀作品は、写真版として成績表の後ろに掲載しますが、成績表での順位発表はしません。

◆硬筆の専門誌だった大書心に一般毛筆部が設立されたのは、昭和五十六(一九八一)年四月のことです。

◆「三体千字文」課題からスタートし、

憲照先生の穩健中正で気品のある手本が好評を博しました。

◆短期特別課題として、平成二十四年一月から二年間と平成二十八年の一年間学びましたが、今回はその続きです。

◆原点に戻って、基本用筆と正しい崩し方をしっかり学びましょう。

〔千字文〕

四言古詩二五〇句、重複しない千字からなっており、聖徳・修養・修身・齊家等について述べられた習字手本であり、初学者の教科書でもあった。

梁の武帝(在位五〇二〜五四九)の命を受け、周興嗣が王羲之の筆跡中からまとめたといわれる。

〔解説〕

臨深履薄

夙興溫清

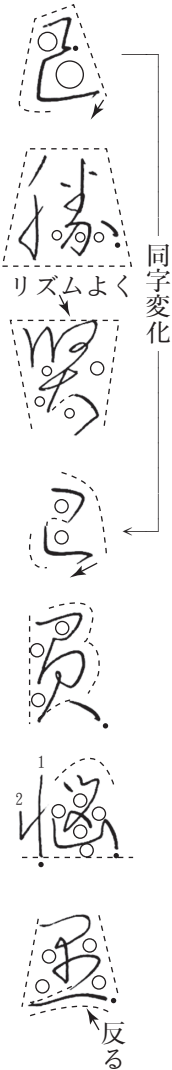
深淵に臨むように、薄氷を踏むように
 恐れ慎み(君に仕え)、
 早朝に起きて、冬は温かく夏は涼しいように(親に仕えよ)。

準初段から六段まで

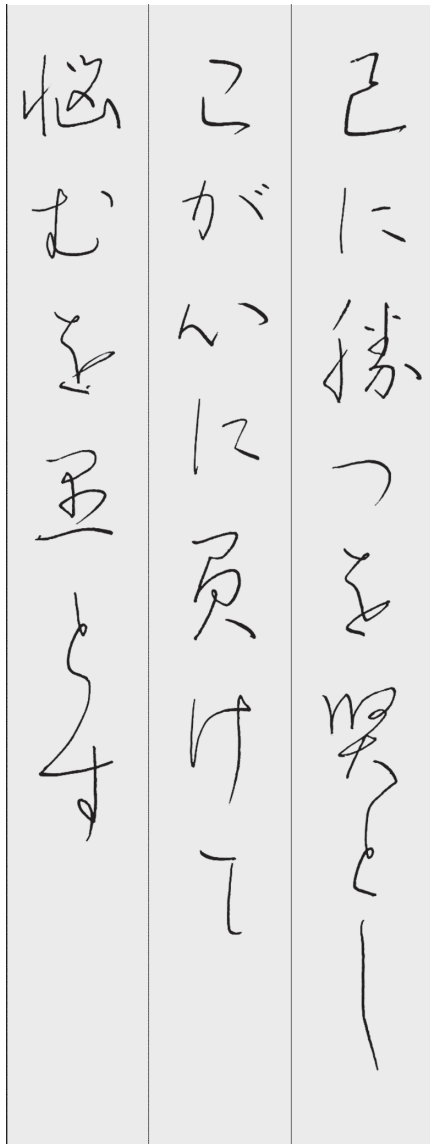
新入から1級まで

〔解説〕

〔読み〕己に勝つを賢とし 己が心に負けて 悩むを愚とす



▶教範・書範は右課題を「行書」で、師範は「楷書」で出書して下さい。

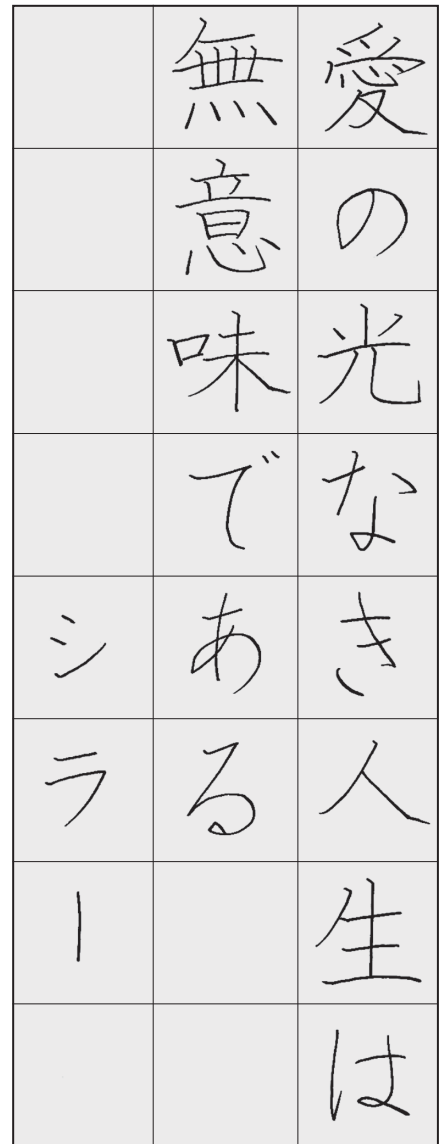
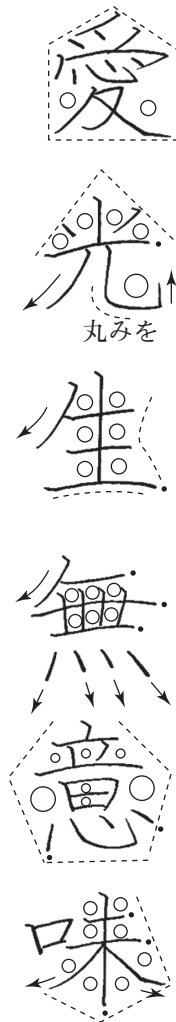


尾郷翠光書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

〔解説〕



古田瑞苑書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

◆6月課題予告(楷書)
誤解は編みかけの靴下の飛ばし目の如し
▼教範・書範⇨行草または草書
▼師範⇨行書

★己に…(書体⇨行草または草書)
鈴木正三(一七五九〜一八五五)
江戸前期の禅僧
安易な道を選んだり、悪徳に走ったりしたあとで後悔し、悩む人が少なくありません。この文章はそれを「愚」とし、最初から正しい道を選ぶように自制心を働かせることを「賢」としています。
彼は三河松平家の家臣でしたが仏道に入り、勇猛で武士的な仁王禅を説きました。仏教布教を目的とした著作が多く、一部は仮名草子として評価されています。

◆6月課題予告(行書)
私はいつでも部下とともに働く
ワシントン

★愛の…(書体⇨楷書)
シラー(一七五九〜一八〇五)
ドイツの詩人・劇作家
愛は明るさ、暖かさの源であります。その愛のない生活は、とても悲劇であり、また生きがいのないものです。
この言葉は、ドイツ古典文学をゲート(一七四九〜一八三一)とともに代表するシラーの言葉です。
愛について多くの人が名言を残しています。愛、愛する、愛される。愛は人が幸せに生きるために最も大切にしなくてはならないような気がします。

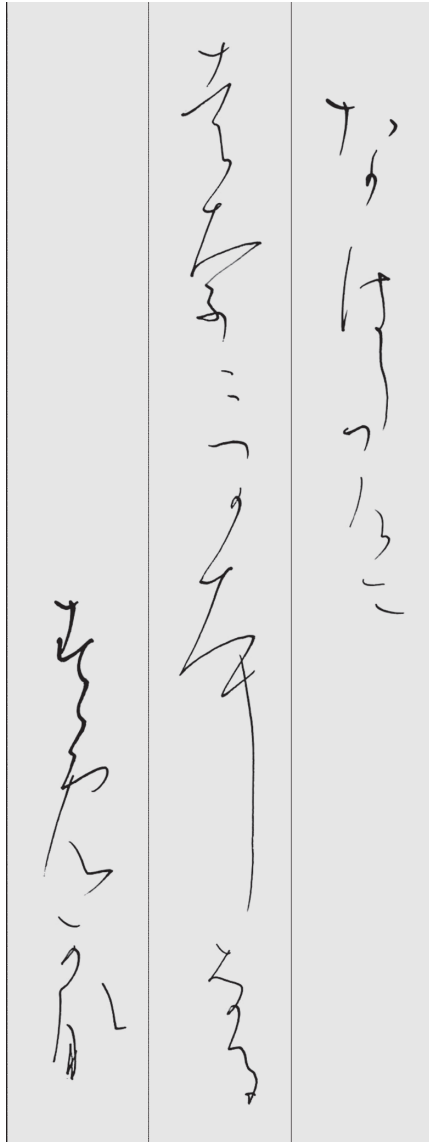
一般部かな課題

締切り 5月21日(必着)

準初段から六段まで

新入から1級まで

なば^多たけ^{介二}に
花見^{者奈三}がほ^{可本}なる^奈
雀^{春、免可那}かな



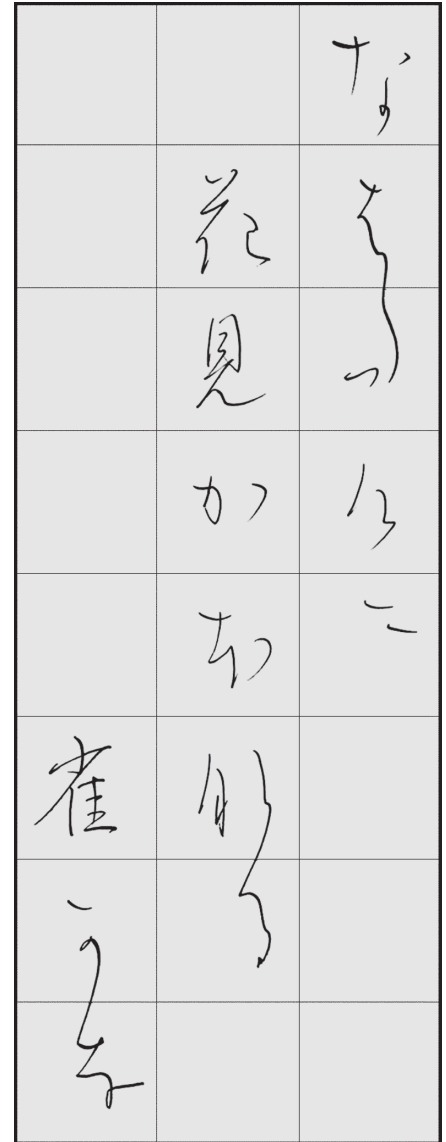
石垣秀華書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

なば^{者多}たけ^{介二}に
花見^{本那}がほ^{可奈}なる
雀^{可奈}かな

■両課題とも、文字の変換・配字は自由です。



石垣秀華書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

◆6月課題予告
五月雨や色紙へぎたる壁の跡
免め
春す
本ほ
多た
者ほ

者ほ 者ほ
多た 多た
本ほ 本ほ
春す 春す
免め 免め

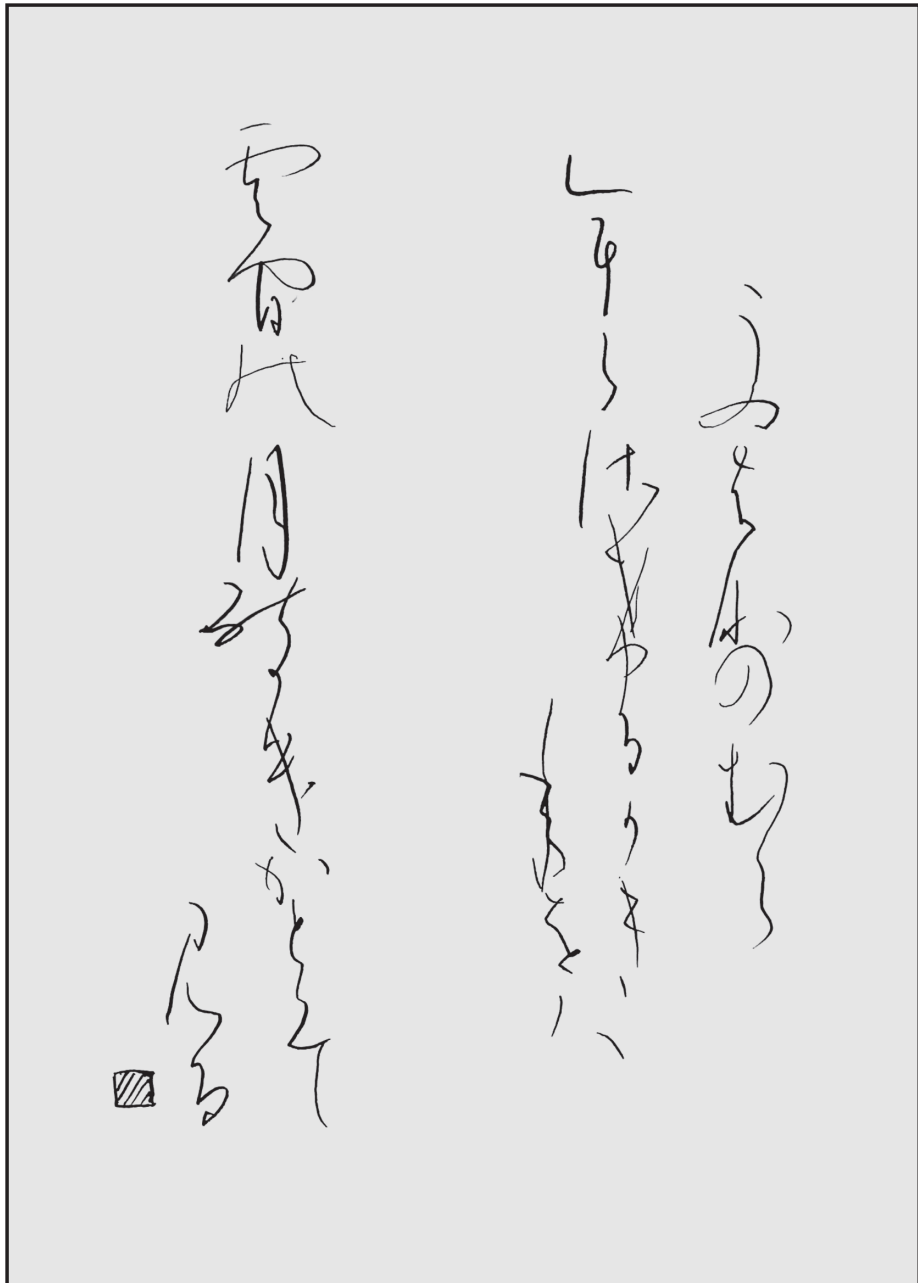
〔古筆参考〕

菜畑^{なばたけ}に花見顔^{はなみがほ}なる雀^{すずめ}かな
(芭蕉句集より)

〔出典〕其使〔泊船集〕貞享二年。
野ざらし紀行の旅中の吟。
〔作者〕松尾芭蕉。正保元年(一六四四)〜元禄七年(一六九四)俳人。名は宗房、別名は桃青・風羅坊。
〔大意〕菜畑の間にあちこちとび廻つてあそぶ雀の姿態を、いかにも菜の花を眺めているようだと書いた。
〔解説〕筆庄は一の句と三の句の始めで加えた。三字連綿は、とくにその要領を理解して、流れよく軽快に書いてほしい。

締切り 五月二十一日(必着)

大迫秀湖書



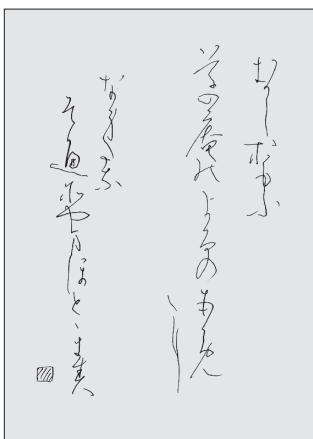
卯うの花者那のむらむら牟咲佐希ける垣根可き年を八ば
雲間能の月能のかげ可造かとぞ見る

〔歌意〕卯の花が重なりまばらだったりして咲いて
いる垣根を、雲間を洩れる月の光かと思
よ。
〔出典〕新古今和歌集(新潮日本古典集成)

〔古筆参考〕

者は者者者者者
那な那那那那
牟む牟牟牟牟牟
佐さ佐佐佐佐
希け希希希希
遣け遣遣遣遣

◆6月課題予告



昔思ふ草の庵いほりのよるの雨に
涙な添へそやまほととぎす

締切り 5月21日(必着)

抜けるような五月晴れの青空に、
真っ白い洗濯物がはためいている
景色は気持ちのよいものですね。
ゴールデンウィークの遊び疲れも
これから出てまいります。どうか
ご無理なさいませぬように。

抜けるような五月晴れの青空に、
真っ白い洗濯物がはためいている
景色は気持ちのよいものですね。
ゴールデンウィークの遊び疲れも
これから出てまいります。どうか
ご無理なさいませぬように。

※手本は水性ボールペン使用

作品の出し方

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
- 用紙はがき課題ははがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を横に使用。
- 用具はがき、横書き課題ともに自由。
(黒色に限る)
- 両課題とも、書体変換は自由です。

横書き課題

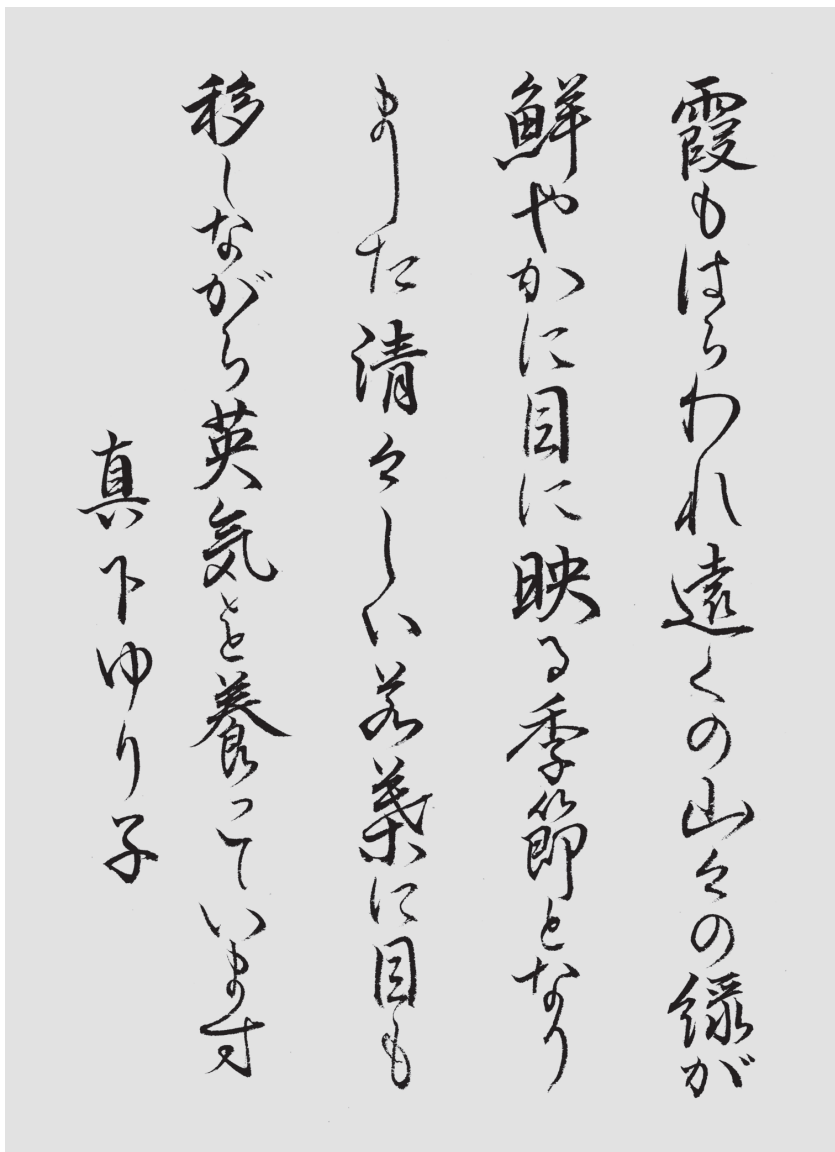
自然の丘陵を利用した青葉城は、
「荒城の月」の舞台といわれる。

大阪府高槻市 氏 名

※手本はつけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆細字課題

一般部毛筆条幅課題



半紙 (334 mm × 240 mm)

書 香 梅 藤 伊



締切り 五月二十一日 (必着) 半切 (一三六 cm × 三五 cm)

新井龍峰書

緑葉吟風勁

王績

〔大意〕 緑をなす美しき葉は風吹かれて強い声をたてる。
初出品の方へ
支部名・会員番号・
姓名・毛筆漢字成績
を、作品左下に必ず
お書き下さい。

〔条幅解説〕

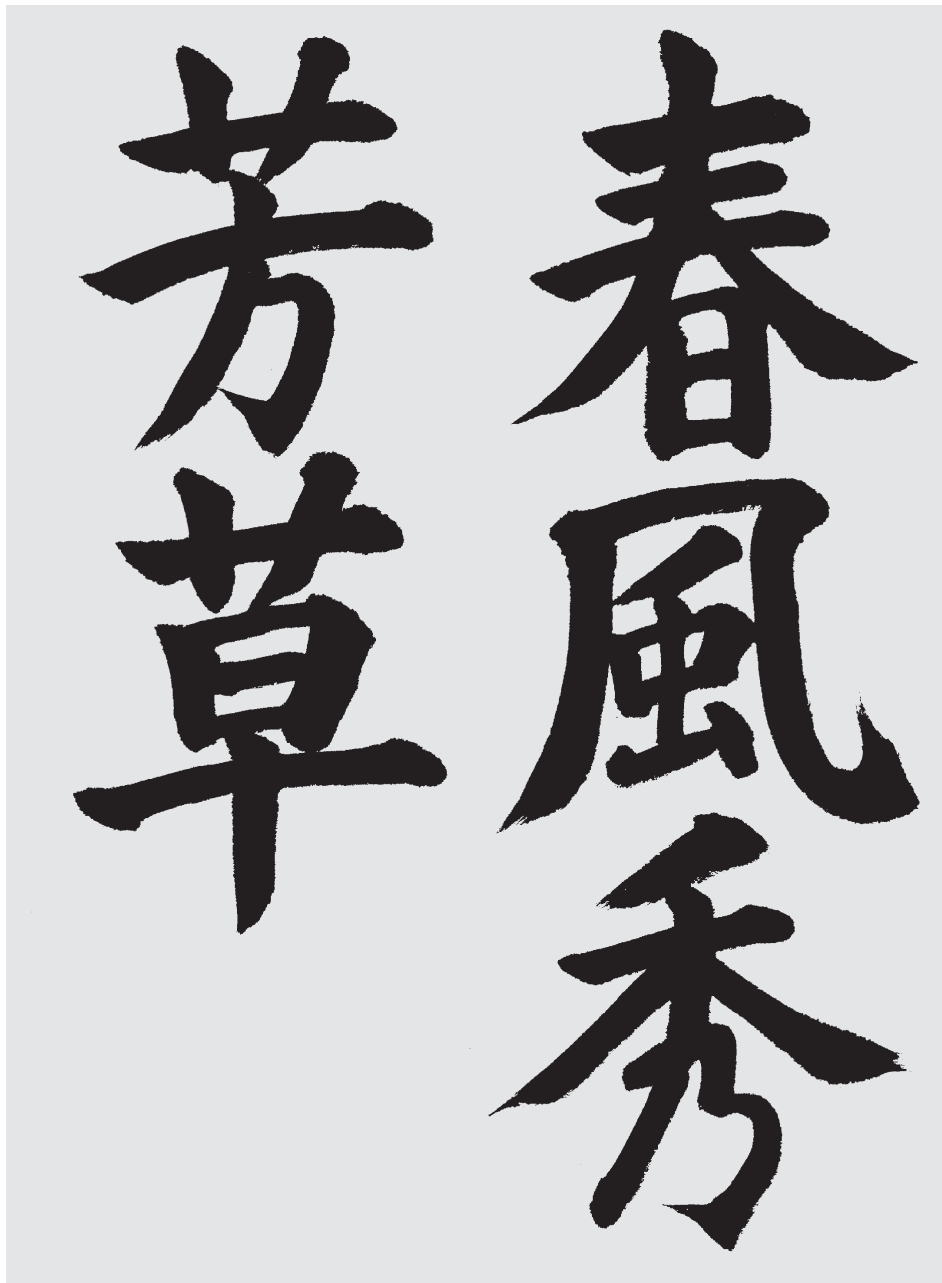
文字には、それぞれの表情があります。縦長の字形で鼻が高いもの、平べったい字形でおでこの出たもの、丸い字形で頬がふくらんだもの等、様々な表情があります。字形の持っている表情を上手に引き出してみたいものです。笑い顔、泣き顔、を織りませながら楽しんで書作しましょう。

霞もはらわれ遠くの山々の緑が
鮮やかに目に映る季節となり
あつた清々しい若葉に目も
移しながら英気を養っています
(ご自分の氏名)
・印で墨つきしました。

〔条幅・細字作品の出し方〕

- 新人から師範まで、どなたでも出書できます。
- 成績(天位5等)は、評価により毎月かわります。
- 書体変換、変体仮名の交換は自由です。

新入から1級まで(楷書)



春風秀草 (しゅんぷうほうそうひいす)

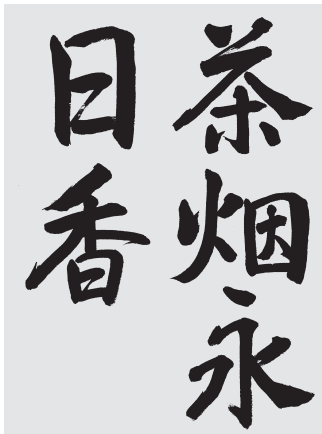
〔大意〕春風が習々として吹き、芳ばしき草が茂り栄える。

清水翠芳書

〔解説〕

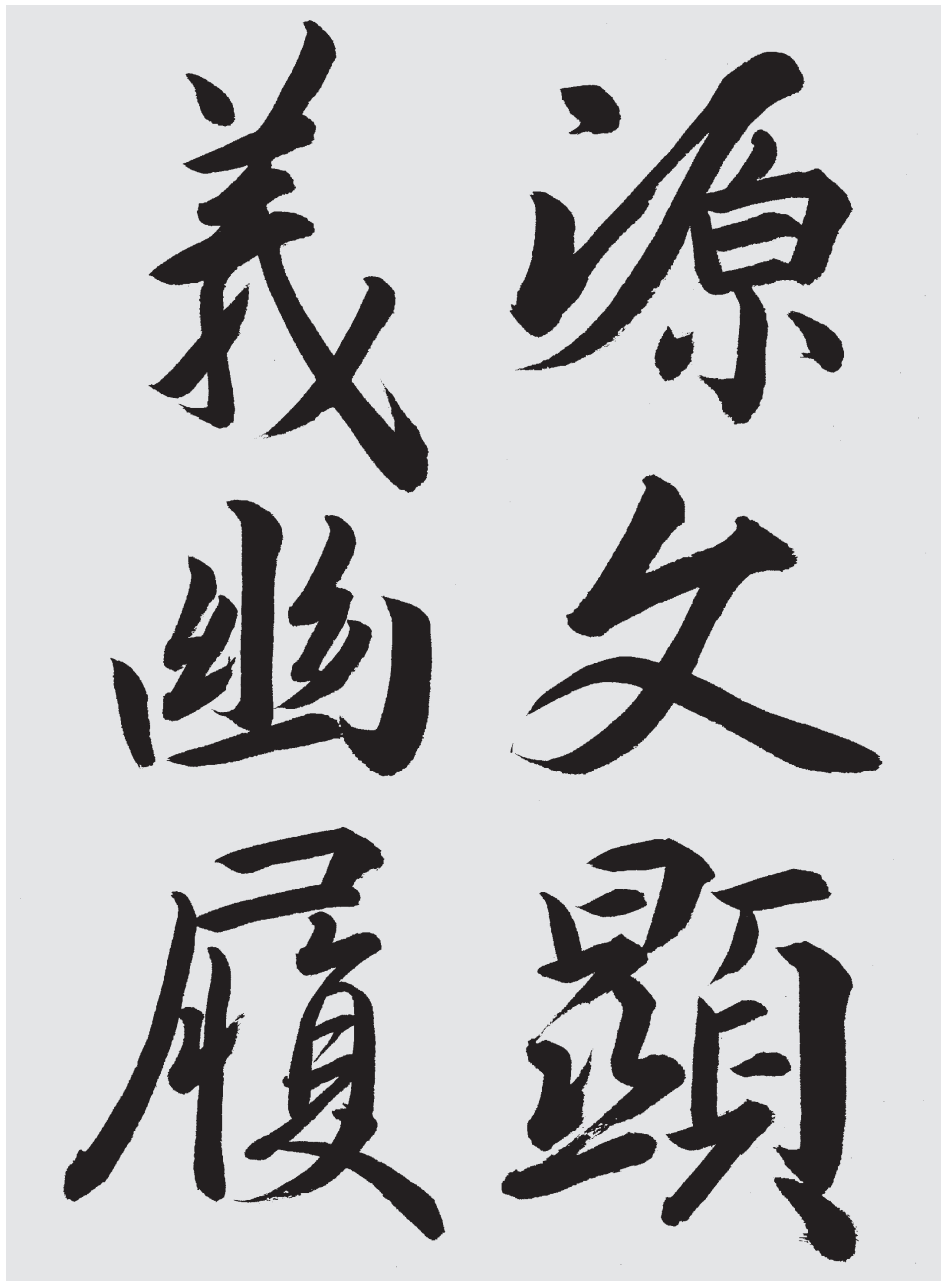


◆6月課題予告(行書)



準初段から師範まで

須田 一葉 臨



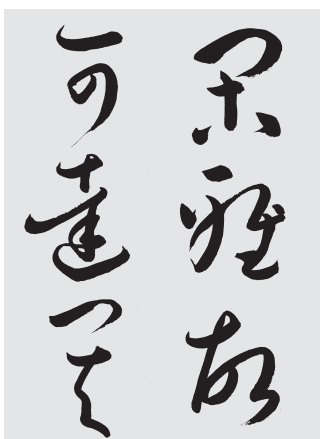
源
文
顯
義
幽
履

〔出典〕 集字聖教序(六七二)
〔筆者〕 王羲之法書より集字
〔読み〕 (其の) 源を(究めず) 文
は顯らかなれども義は幽かな
れば、(之を) 履む(者も、)

〔解説〕

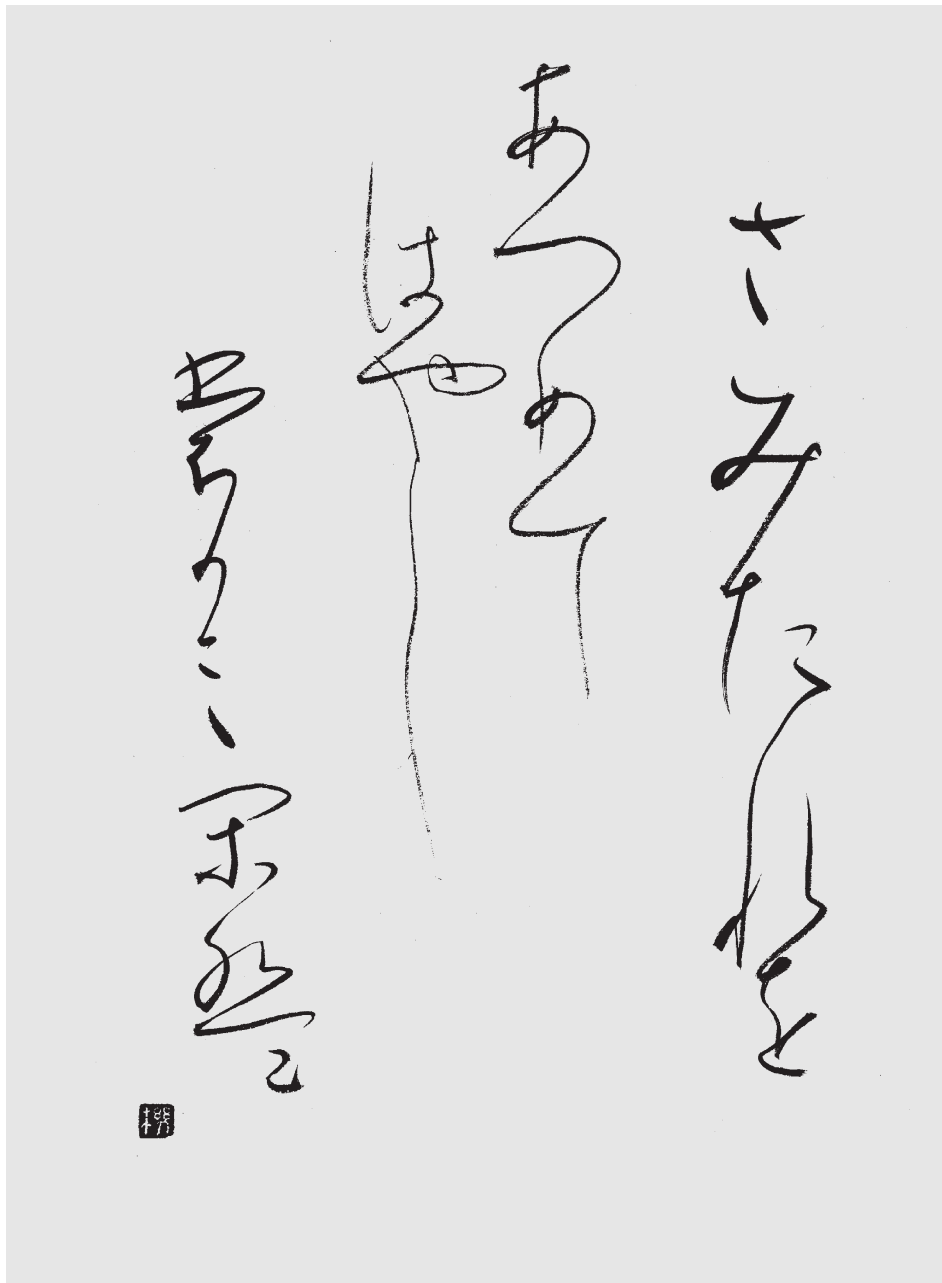


◆6月課題予告
※文献によって字体が異なる場合があります。



新入から1級まで

浅井機山先生書



五月雨^{さみたれ}をあつめて早し^{はや}最上川^{最可三閑盤}
松尾芭蕉^{まつおはしやう}

〔句意〕

奥の細道の旅での句。「最上川」は日本三急流の一つ。庄内の山河に降った雨を集めて、矢の如く流れる豪壮な大河の様子が端的に表現されている。

〔古筆参考〕

裳^も ちり ちり ちり

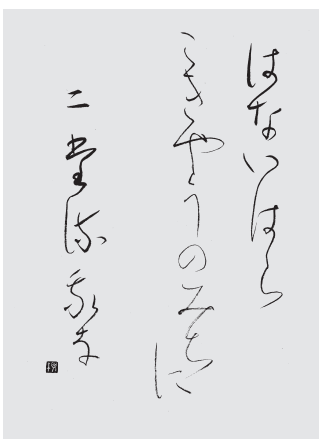
可^か り り り

三^み こ こ こ

閑^か ぶ ぶ ぶ

盤^は ぶ ぶ ぶ

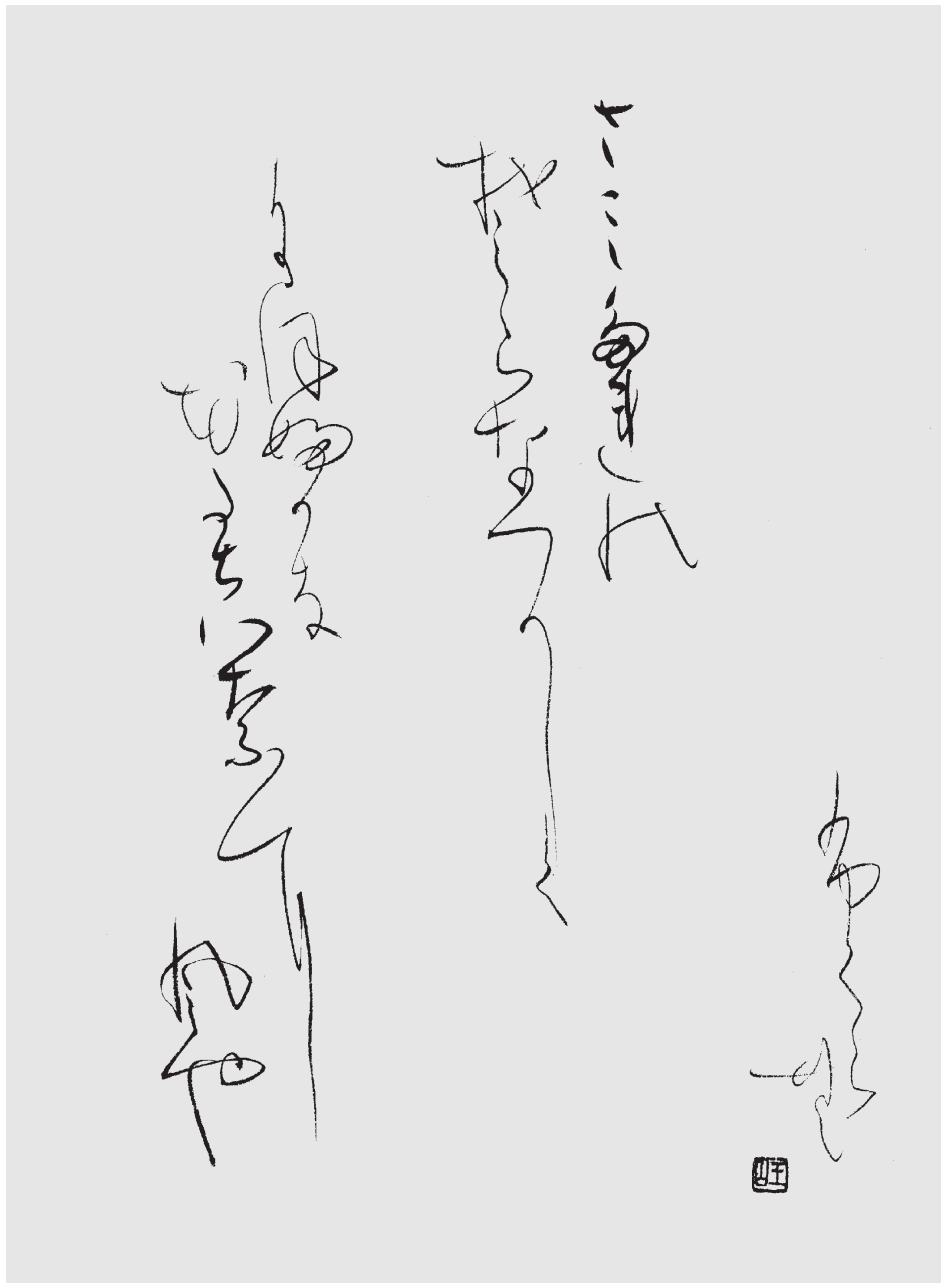
◆6月課題予告



花^{はな}いばら古郷^{こきやう}の路^{みち}に似^にたる哉^{かな}

準初段から師範まで

浅井機山先生書



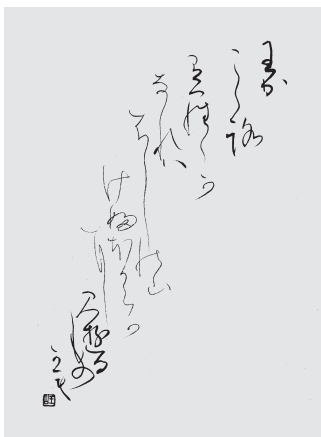
五月雨の空なつかしく匂ふかな
 花橘に風や吹くらむ
 相模

〔歌意〕 五月雨に降り込められた空に、昔なつかしい人の香が漂ってくることだ。橘の花に風が吹いているのだろうか。

〔古筆参考〕

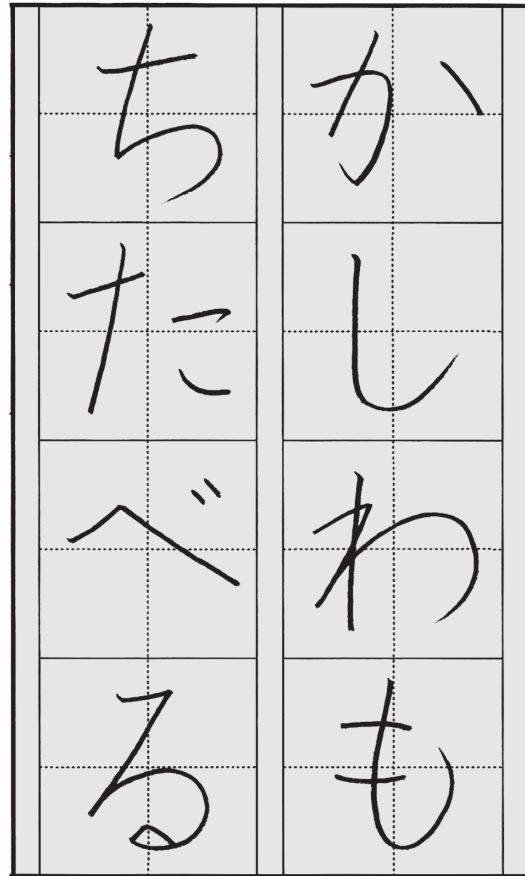
多 多
 連 連
 楚 楚
 耳 耳
 布 布
 無 無

◆6月課題予告



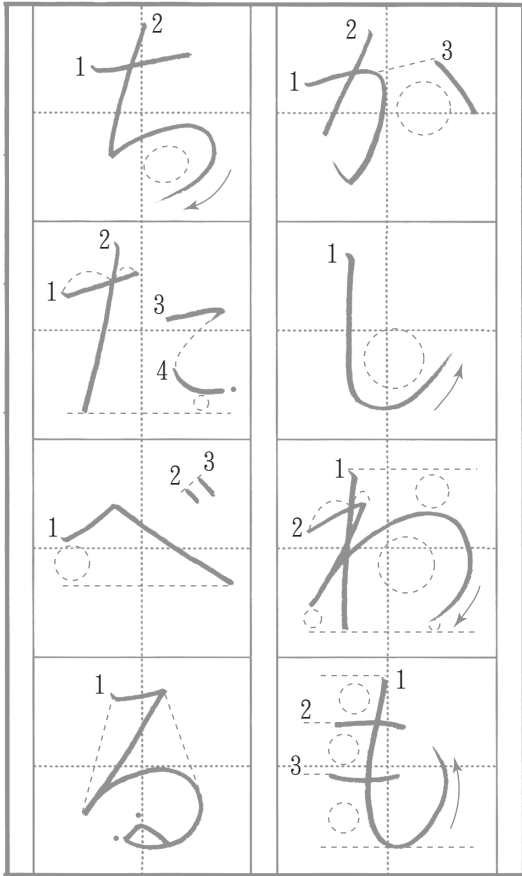
わが心うららかなればふじの山
 けふ朗らかに見ゆるものかも

よ
う
年



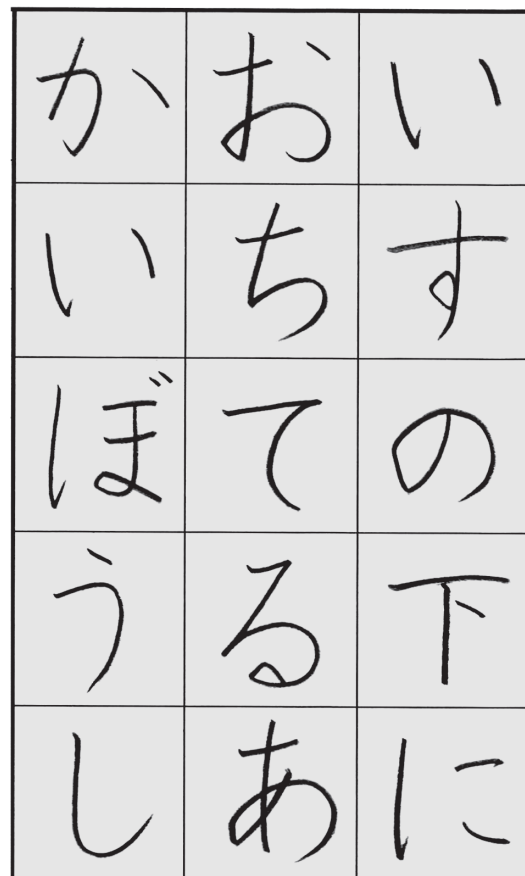
★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。

◆ひらがなトレーニング(なぞってかいてみよう)



〈ようぐ〉自由(黒色にかき)

小
一
年

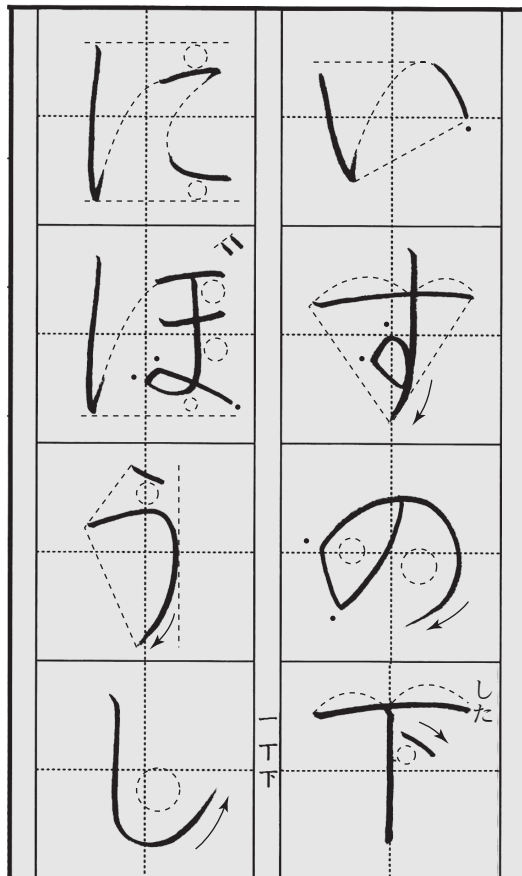


(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

準初段以上

新入〜1級

幼年〜小三年まで
三宅容玉書



〈ようぐ〉自由(黒色にかぎる)

な	一十	十	ジュウ
わ	ノ人	人	ニン
と		で	
び	一五長長長	長	なが

新入〜1級

わ	十	カ
と	人	を
び	で	合
す	長	わ
る	な	せ

準初段以上

小二年

準初段以上

め	一七切切	切	きつ
て	一ニ三手	手	て
ま		を	
す	一廿集集集	集	あつ

新入〜1級

集	い	花
め	た	の
て	切	絵
ま	手	が
す	を	つ

準初段以上

小三年

準初段以上

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

小四年

カイ 回	つう 続
に	ぎ
おこな 行	は
シ 次	次

(全員)

新四年生は、左記により、全員この手本どおり8マス用紙で出書してください。

記

- *用具は自由ですがデスクペン、つけペンで書く人は、硬くならず、のびやかに書く習慣をつけることが第一目的です。
- *六月締切り分までは、この方法が続けます。
- *ペン書きの人は早く慣れるよう、たくさん練習しましょう。
- *七月締切り分からは、準初段以上は従来どおり15マス用紙を使用してください。

〈用具〉自由(黒色に限る)

小五年

禁	構	最
え	内	寄
ん	は	り
で	終	の
す	日	馬

(全員)

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

解説(よく見て習いましょう)

ナイ 内	も 最
シユウ 終	よ(り) 寄
ジツ 日	えき 馬
キ 禁	コウ 構

小四年以上
前 岨 玉 華 書

〈用具 自由(黒色に限る)〉

シ 目 視 視	ガ 眼 眼
キ 期 期	カ 科 科
テ 的 的	ビ 病 病
調 調	院 院

解説(よく見て習いましょう)

的	視	眼
に	力	科
調	を	病
べ	定	院
る	期	で

小六年

(全員)

を	鉢	透
観	で	明
察	草	な
す	の	植
る	根	木

中二・三年

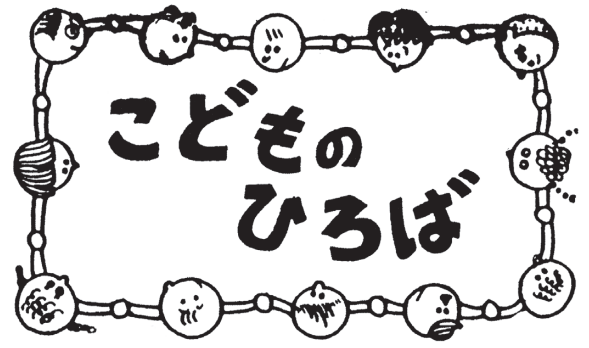
(楷書)

の	に	麩
推	し	屋
理	た	を
漫	人	舞
画	気	台

中一年

(楷書)

▼小三年以下の課題 くま がい か よ 熊 谷 佳 代 書



しめきり 5月21日 (必着)

習っていない漢字は
ひらがなで書いてもよろしい。

▼小四年以上の課題 いし かわ みな よ 石 河 美 奈 世 書

※お母さんかあ＝単語としてこのように読みます。

◎お手本はえんぴつ使用

手	カ	お	気	あ
紙	ー	母	持	り
を	ネ	さ	ち	が
わ	ー	ん	を	と
た	シ	に	こ	う
す	ヨ		め	の
	ン		て	
	と			



物	笑	大	家	大
語	い	き	族	型
が	と	な	と	連
広	感	画	映	休
がる	動	面	画	に
	の	には	館	
			へ	

◎お手本はつけペン使用

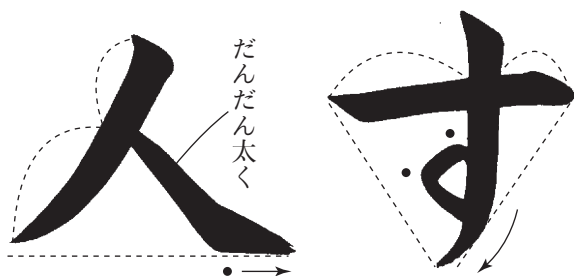
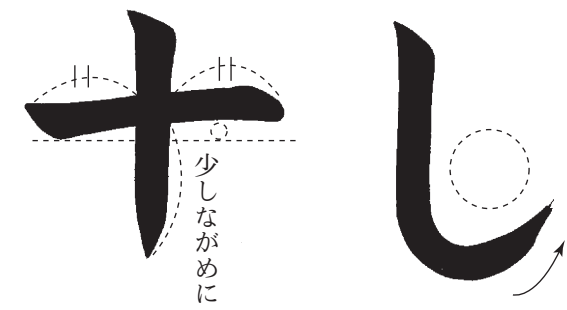


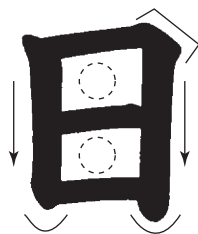
- ◇作品の出し方
- 一、選定用紙（五行・四行）に書いて下さい。
 - 一、作品には、支部名（校名）学年、氏名を書き入れて下さい。
 - 一、筆記用具は自由です。（黒色に限る）
 - 一、四行用紙を使用してもよろしい。その場合は、文章を適当に短くして下さい。
 - 一、成績は評価により毎月変わります。
 - 一、支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。貼っていない方は新入とみなします。





幼年〜小二年
酒井智仔書





小三〜小五年

柴田桃花書

中三

透明

小六

眼科

小六(中二・三年)

永谷恵子書

理

眼

透

科

筆順正しく長く

明

推

中一

推理

第130回 硬筆検定試験受験要項

5月21日締切り

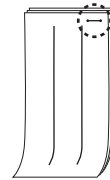
■受験にあたってご注意

▼検定受験者は、五月のすべての硬筆月例競書をお休み下さい。(短期特別課題は出品可)

▼一覧表の最高昇段級位というのは、各コースで取得できる最高の段、級位を示したものです。現在この段級位にある人は、それ以上のコースを受験して下さい。

■出品方法

▼作品は、必ず一覧表に明示した順序にそろえ、右肩をホッチキスでとじて下さい。



ただし教範コースは、上から、①規定②かな③はがき④教育部手本課題(小一から)⑤小論文⑥書歴(初回のみ)。詳細は本部へ問合せ)の順にそろえ、ゼムクリップでとじて下さい。

▼検定作品と月例作品を同封する場合は、必ず、二つのビニール袋に分けて入れ、表に「検定」「月例」と明記して混同しないようお願いします。

▼支局・支部には「検定作品出品明細書」を六月号配布時に同封しますから、所要事項記入の上、作品、受験料と同封して下さい。さらに、正確を期す上から受験者名簿を添付して下さい。

▼封筒に「検定受験」と朱書して下さい。

▼受験料は、為替か小為替で作品と同封するか、現金書留による送金に限ります。(振替、その他は不可)

●締切り 令和八年五月二十一日(本部必着)

●送り先 大書心会検定試験係

●発表 令和八年八月号

▼肉筆手本希望者は、ご希望の先生へ、現金書留(返信用封筒同封)でお申込み下さい。

(左記料金は、一点についての金額です。ただし、コピー手本・添削料は四割の価格といたします)

一般部三段コースまで(規定・かな) …… 一、二〇〇円

規定 …… 一、四〇〇円

はがき・かな …… 二、〇〇〇円

教育部 …… 八〇〇円

◆一般部1級・三段コース

コース	課題	最高昇段級位	課題	規定			かな	はがき	計	受験料
				楷書	行書	草書				
一般部	1級コース	1級まで	下掲課題 (級位用紙使用)	1	1	—	(イ)1	—	3	1,800
	三段コース	三段まで	下掲課題 (段位用紙使用)	1	1	1	(ロ)1	—	4	2,500

▶かな……石垣秀華書

▶規定……奥村憲照先生書

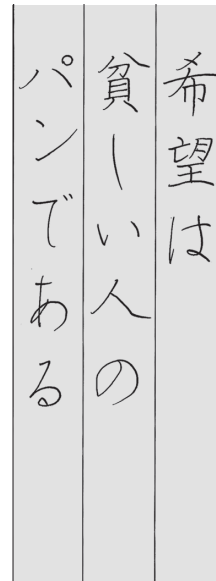
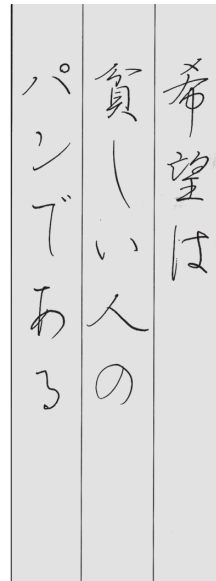
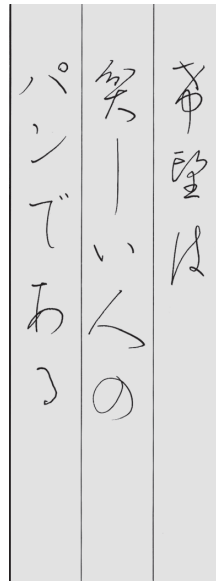
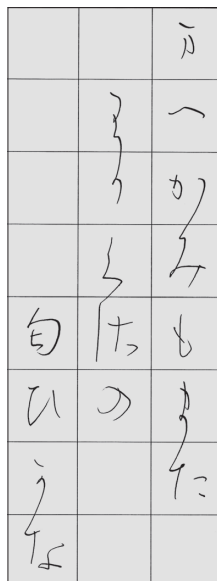
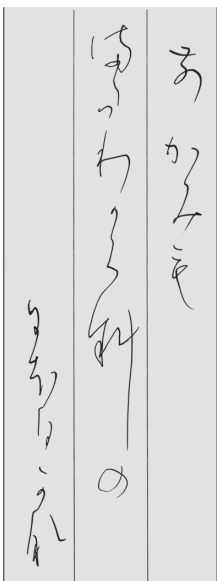
課題(ロ)
段位用紙

課題(イ)
級位用紙

《行草または草書》
段位用紙

《行書》
段位用紙

《楷書》
段位用紙



前髪もまだ若艸わかきの匂におひかな(芭蕉)

◎1級コースは級位(マス目)用紙使用のこと。

◆一般部書範・教範コース

◆教育部普通・会友コース

◎師範試験は、毎年二月に単独で実施しています。

コース	課題	受験資格	最高昇級段位	課題	規定			かな	はがき	計	受験料
					楷書	行書	草書				
一般部	書範コース	・有段者 ・支局・支部長	書範まで	下記3科目活字課題	1	1	1	(口)1	1	5	3,400
	教範コース	・書範 ・支局・支部長	教範	下記3科目活字課題 教育部手本課題 小論文(私の学習法)	1	1	1	1	1	10	4,600
教育部	普通コース			5月しめきりの月例競書課題 ※筆記具は自由						1	450
	会友コース	・四段以上の中学生 ・準会友の小学生		5月しめきりの月例競書課題と下記活字課題(行書) ※筆記具は自由						2	770

◎筆記用具は自由としますが、教育部手本課題のみ指定があります。ご注意ください。

■書範・教範コース受験のきまり

- 一、書範・教範コース受験は、上掲一覧表のとおり
の受験有資格者に限ります。
- 一、教範コースは単位合格が認められますが、すでに
単位を取得されていても、受験の際は改めて
全科目(小論文不要)を提出して下さい。ただし、合格科目については、審査の対象から除き
ます。
- 一、単位合格は、二年以上検定試験を受験しないと
無効になります。

■規定

両コース共通

書範・教範コース課題

●楷・行・草(行草)、三体提出(段位用紙使用)

民芸品の中には
真に美しい物が
数多く見られる

■かな

▼書範コース……前頁かな(口)課題(段位用紙使用)
▼教範コース……左記の和歌を、本会かな用紙に
ちらし書きにして下さい。

吉野川岸のやまぶき咲きにけり
峯のさくらは散りはてぬらむ(新古今和歌集)

■はがき

両コース共通

おはがきありがとう。野山歩きに
大賛成。暖かい陽光に誘われて、
体中むず／＼していたところですが、
学生時代に戻った気分です。バード
ウォッチングや野草観賞などして
大いに自然に親しみましょう。

(はがき用紙使用)

■教育部手本課題 教範コースのみ

●左記の学年で計四枚

用具＝えんぴつ

小 1
二 耳
つ と
あ 目
る は

用具＝えんぴつ

小 3
に て 太
光 若 陽
り 葉 を
ま は あ
す 緑 び

用具＝鉛筆以外

小 4
山 東
を に
望 富
む 士

用具＝鉛筆以外

中 3
麦 山 小
の 風 降
秋 の り
蛇 た し
笏 つ て

(注)氏名は、各学年に合わせてお書き下さい。
(小1年はひらがなで書くなど)

■小論文課題 教範コースのみ

▼題名「私の学習法」

●四百字詰原稿用紙二枚(八〇〇字)以上
※原稿用紙二枚半程度にまとめるとよい。
※用具は自由。(鉛筆不可)

■会友コース課題

▼五月締切りの自分の学年の月例課題一枚
▼左の活字課題の行書一枚
計二枚を一組とし、右肩をとじます。

用具＝自由

必	へ	書
ず	進	道
続	ん	は
け	で	高
る	も	校

(行書)

第90回 毛筆検定試験受験要項

6月22日締切り

■受験にあたってご注意

▼検定受験者は、六月のすべての毛筆月例競書をお休み下さい。(短期特別課題は出品可)

▼一覧表の最高昇段級位というのは、各コースで取得できる最高の段、級位を示したものです。現在この段級位にある人は、それ以上のコースを受験して下さい。

■出品方法

▼作品は、必ず一覧表に明示した順序にそろえ、右肩をホッチキスでとじて下さい。

ただし教範コースは、上から、①漢字②かな③細字④教育部手本課題⑤条幅⑥書歴(初回のみ。詳細は本部へ問合せ)の順にそろえ、ゼムクリップでとじて下さい。

▼検定作品と月例作品を同封する場合は、必ず、二つのビニール袋に分けて入れ、表に「検定」「月例」と明記して混同しないようお願いします。

▼支局・支部には「検定作品出品明細書」を七月号配本時に同封しますから、所事項記入の上、作品、受験料と同封して下さい。さらに、正確を期す上から受験者名簿を添付して下さい。

▼封筒に「検定受験」と朱書して下さい。

▼受験料は、為替小為替で作品と同封するか、現金書留による送金に限ります。(振替、その他は不可)

●締切り 令和八年六月二十二日(本部必着)

●送り先 大書心会検定試験係

●発表 令和八年九月号

▼肉筆手本希望者は、ご希望の先生へ、現金書留(返信用封筒同封)でお申込み下さい。

(左記料金は、一点についての金額です。ただし、コピー手本・添削料は四割の価格といたします)

※条幅の原寸大のコピー手本はありません。

・一般部1級・三段コース

漢字半紙 …… 一、二〇〇円
細字・かな …… 一、八〇〇円

・活字課題 五段コース以上
会友コース以上

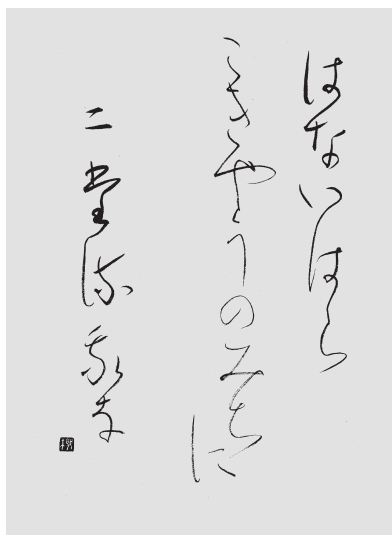
漢字半紙 …… 一、二〇〇円
細字半紙 …… 一、四〇〇円
細字幅 …… 三、八〇〇円
細字 …… 二、〇〇〇円
教育部 …… 九〇〇円

◆一般部1級・三段コース

コース	課題	最高昇段	課題	漢字		かな	細字	計	受験料
				楷書	行書				
一般部	1級コース	1級まで	下掲課題	1	1	1	—	3	1,800
	三段コース	三段まで	22ページに掲載の漢字・かな・細字	1	1	1	1	4	2,500

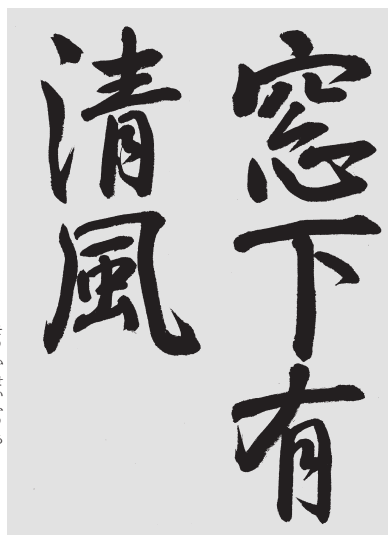
〔1級コース課題〕

《かな》



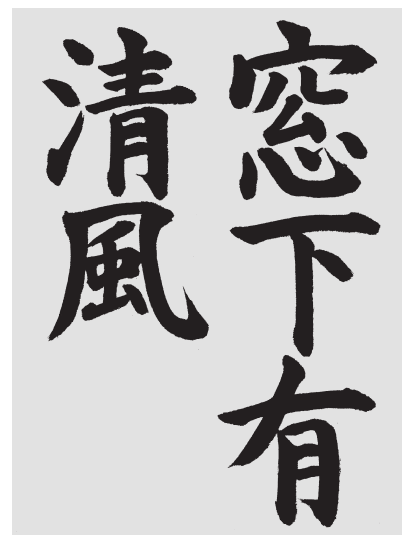
浅井機山先生書

《行書》



窓下清風有り

《楷書》



清水翠芳書

コース	課題	受験資格	最高昇位	課題	漢字			かな	細字	条幅	教育部 手本	計	受験料
					楷書	行書	草書						
一般部	五段コース	有段者 支局・支部長	五段まで	下記(活字)	1	1	1	1	1	—	—	5	3,100
	書範コース	有段者 支局・支部長	書範まで	下記(活字)	1	1	1	1	1	1	—	6	3,600
	教範コース	書範 支局・支部長	教範	下記(活字)	1	1	1	1	1	1	2	8	4,600
教育部	普通コース	—	6月しめきりの月例競書課題									1	450
	会友コース	四段以上の中学生 準会友の小学生	6月しめきりの月例競書課題と下記活字課題(行書)									2	770

◎師範試験は、毎年2月に単独で実施しています。

五段・書範・教範コース受験のきまり

- 一、五段・書範・教範コース受験は、上掲一覧表のと
おりの受験有資格者に限ります。
- 一、教範コースは単位合格が認められますが、単位を取
得られていても、受験の際は改めて全科目を提出し
て下さい。ただし、合格科目については、審査の対
象から除きます。
- 一、単位合格は、二年以上検定試験を受験しないと無効
になります。

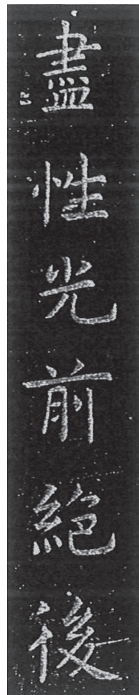
五段・書範・教範コース課題

漢字

五段コース以上共通(半紙)

図版で示した三つの法帖の各六文字を、それぞれ半紙に
臨書して下さい。

▼孔子廟堂碑



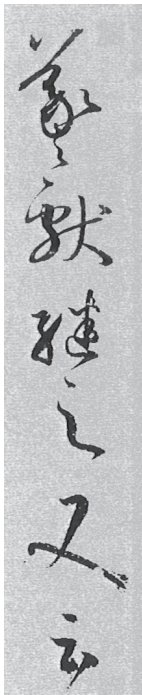
盡性光前絶後

▼集字聖教序



遵之莫知其際

▼書譜



義獻繼之又云

かな 三段コース以上共通(かな用半紙)

次の和歌を、かな半紙にちらし書きにして下さい。
◎わが心こころうららかなればふじふじの山やま
けふ朗はららかに見ゆるものかも(北原白秋)
※22頁参照

条幅 書範・教範コース共通(画仙紙半切)

次の語句を、画仙紙半切に体裁よく書いて下さい。

臥ふ聞し疎そ響き梧ご桐と雨う
ひとりえいずびりょうでんかくのかぜ
獨ひとり詠えい微び涼りょう殿てん閣かく風かぜ

細字 五段コース以上共通(半紙)

次の語句を、行書または行草体で体裁よく書いてく
ださい。

走り梅雨の季節となり ここ数日
うっとうしいお天気が続いて
おりますが お変わりありませんか
どうかご自愛くださいませ

教育部手本課題 教範コースのみ(半紙)

小 1 むれ
小 6 学級
表

※氏名は、各学年に合わせてお書き下さい。
(小1年はひらがなで書くなど)

会友コース課題

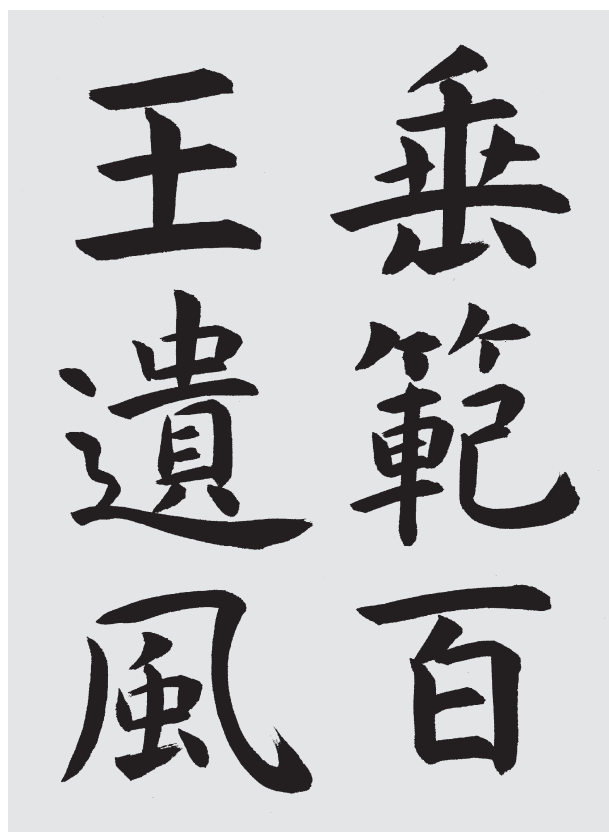
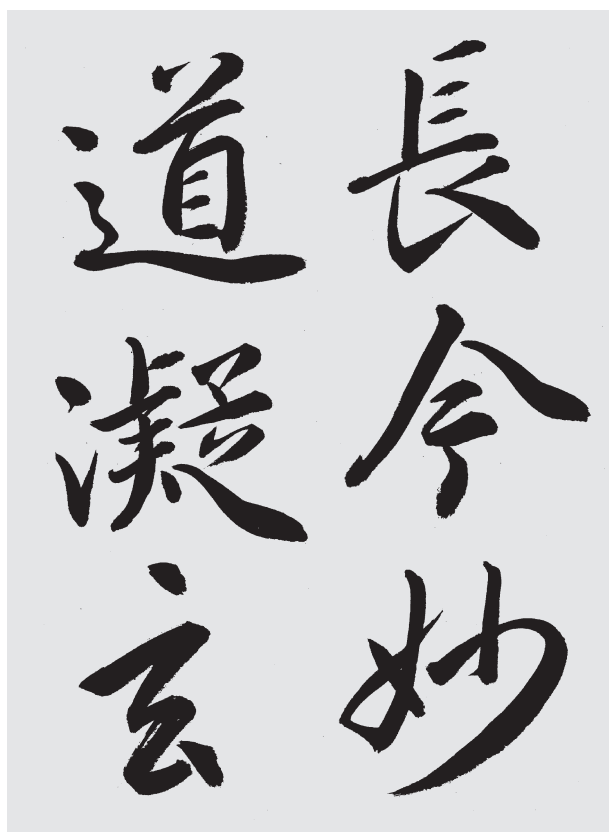
祝電
(行書)

▼六月締切りの自分の学年
の月例課題一枚
▼上の語句の行書一枚
計二枚を一組とし、右肩
をとじて出品のこと。

◆毛筆検定試験三段コース課題

《集字聖教序》

《孔子廟堂碑》



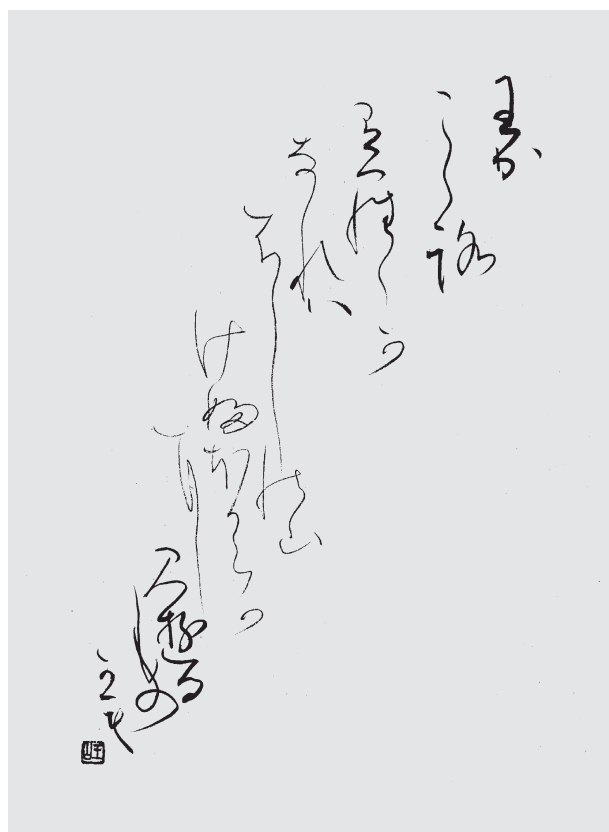
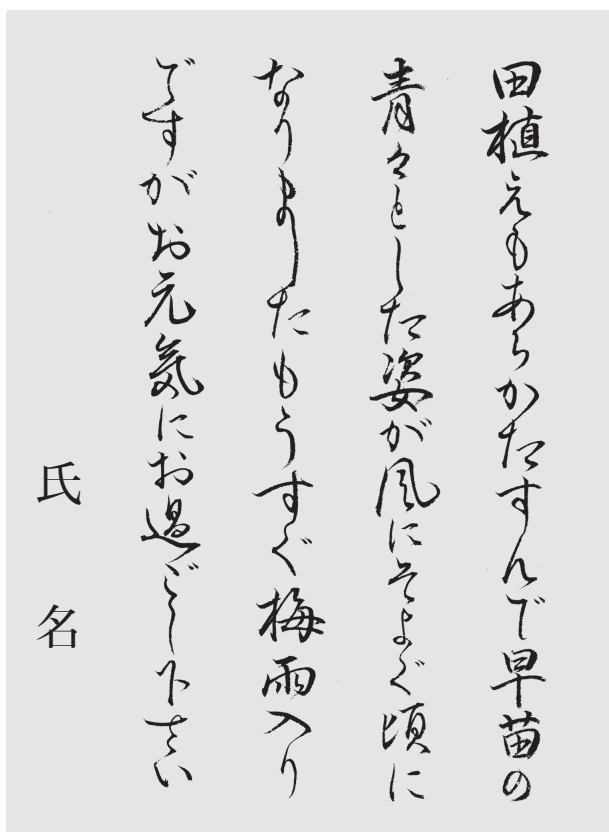
長今妙道凝玄

垂範百王遺風

神谷葵水先生臨

《細字》

《かな》



氏名

わが心こころうららかなればふじの山やま
けふ朗ほからかに見ゆるものかも (北原白秋きたはらばくしゅう)

伊藤梅香書

浅井機山先生書

※かな・細字課題は六月の月例課題を兼ねます。